

# 施策・事務事業マネジメントシート【令和7年度】

【施策と関連するSDGsの目標（ゴール）】



## 1 施策の基本情報(Plan)

施策名	03 子ども・子育て家庭の支援	
目的	対象	子ども（出生前を含む）、子どもの保護者
	意図	子どもが健やかに成長できる 多様なライフスタイルに合わせて、安心して子どもを産み育てることができる
施策の方向	子どもが健やかに成長し、誰もが安心して子どもを産み育てることができ、子育てを楽しく感じることができるよう、子育て支援サービスの充実を図るとともに、地域全体で支援し、子育てしやすいまちづくりを推進します。	

## 2-1 施策全体の考察①（施策の目的、方向に対する考察）

<p>施策の目的、方向に対する考察（Check・Action）</p> <p>令和5年4月に施行された「こども基本法」等に基づき、子ども・若者、子育て当事者の意見を聴取し、令和7年度以降の市の子ども施策の方向を定める「第3期調布っすこやかプラン」を策定した。 また、令和6年度は、全ての妊産婦、子ども及び子育て世帯を対象にした一体的な相談支援を行う機能を有する「子ども家庭センター」の設置に向けた準備を進めたほか、新たに東京都の補助を活用したベビースイッター利用支援事業（一時預かり利用支援）や母子健康手帳アプリの導入を開始するなど、子育て支援サービスの充実を図った。 加えて、保育園や学童クラブの待機児童対策（入会保留児対策）を実施し、保育サービスの充実を図るとともに、新たに「保育の質ガイドライン」を策定し、保育アドバイザーによる巡回や指導検査とあわせて、保育の質の確保、向上に努めた。 今後は、「第3期調布っすこやかプラン」に掲げた基本的方向に沿って、子ども・若者、子育て当事者の声を聴く取組を推進し、市民ニーズに即した効果的な施策を展開していく。</p>
---

## 2-2 施策全体の考察②（まちづくり指標の推移／考察）

まちづくり指標	単位	基準値 (基準年度)	実績値		目標値 (目標年度)	指標の推移 (※)	考察
			(令和5年度)	(令和6年度)			
子育て支援サービスに満足している市民の割合	%	68.3 令和3年度	65.2	66.9	75.0 令和8年度	○	・子ども・若者、子育て当事者の声を広く聴き、今後5年間の市の子ども施策の方向を定めた「第3期調布っすこやかプラン」に基づき、子育て支援サービスの充実に取り組む。
すこやかなどで児童虐待に関する相談を受け付けていることを知っている市民の割合	%	49.8 令和3年度	44.4	42.8	60.0 令和8年度	▼	・子育て世帯には一定の認知度があるが、目標達成に向けては、引き続き、様々な機会を捉えて、児童虐待通報の窓口として子ども家庭支援センターすこやかの窓口を案内していくとともに、児童相談所や警察についても周知していく。
学童クラブ定員数	人	2,370 令和4年4月1日	2,595	2,619	2,715 令和8年度	○	・学童クラブ整備等により定員数は大きく増加している。今後も令和8年をピークと捉え、計画的な学童クラブ整備を実施する。

※ ◎：目標達成 ○：目標値を未達成（前年度より向上した） ▼：目標値を未達成（前年度より低下した） ⇒：目標値を未達成（前年度と同じ又は前年度数値未把握） -：数値未把握（調査未実施など）

## 3 施策を構成する基本計画事業等の取組実績／今後の方向

### ■03-1 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援

No	基本計画事業名	令和6年度取組実績(Check)	令和6年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
11	ひとり親家庭等への支援	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画前倒し <input type="checkbox"/> 計画遅れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援サービス相談員、母子・父子就労支援専門員による相談支援等の実施</li> <li>・ひとり親家庭の学習・相談支援事業の実施（軽食の提供を開始）、拡充の検討</li> <li>・高卒認定試験合格支援・給付金事業の実施</li> <li>・通信制高校卒業支援給付金支給事業の実施</li> <li>・養育費確保支援事業の実施</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 現状継続 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の学習相談支援事業で安定したボランティアの確保および移転を見据えた実施場所の拡充について検討</li> <li>・職業訓練や資格取得を含む、きめ細かな就労支援を実施</li> <li>・就労相談、自立教育訓練促進給付金は収入制限を撤廃</li> </ul>
12	【重点②】 出産・子育て応援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画前倒し <input type="checkbox"/> 計画遅れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆりかご調布事業、ようこそ調布っすサポート事業の実施</li> <li>・産後ケア事業のサービス拡充、パースデーサポート事業の実施</li> <li>・多胎児家庭支援事業、多胎妊婦健康審査費助成事業の実施</li> <li>・新生児訪問、こんには赤ちゃん訪問の実施</li> <li>・母子健康手帳アプリの開始</li> <li>・関係部署と連携した子ども家庭センターの開設及び組織改正の準備</li> <li>・妊婦健康診査の実施</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども家庭センターの設置後、引き続き妊娠から出産・子育てにわたるより一層の一体的な支援の実施</li> <li>・産後ケア事業利用者のサービス向上に向けた実施施設の開拓、事業者の安定的運営に向けた検討</li> <li>・ようこそ調布っすサポート事業の内容変更に伴う、円滑な事業の実施</li> </ul>

No	基本計画事業名	令和6年度取組実績(Check)	令和6年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
13	【重点②】 子どもの医療費助成	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画前倒し <input type="checkbox"/> 計画遅れ	・乳幼児、義務教育就学児、高校生等医療費助成（子ども医療費を完全無償化）の適切な実施 ・高校生等医療費助成については、東京都との協議において、乳幼児、義務教育就学児医療費助成を含め令和7年10月から所得制限の撤廃及び財源負担割合について方針決定 ・令和7年3月からPMHを連携開始	<input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	・乳幼児、義務教育就学児、高校生等医療費助成事業について、令和7年10月から東京都の制度改正に向け、所得制限の撤廃については条例改正への対応、所得制限撤廃となる財源負担割合は都と市で1/2（高校生等医療費は、令和8年4月の本則適用となるため、令和8年3月までは都10/10）に拡充 ・市民サービスの向上に向けて、電子申請やマイナンバーの情報連携の活用などを一層推進

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)			今後の取組の方向(Action)		
①子育て世帯包括支援センター（保健センター・子ども家庭支援センターすこやか）を中心として、各家庭状況に応じた事業の利用支援や相談支援等を実施し、妊産婦及び乳幼児並びにその保護者の支援を行った。 ②令和7年度から令和11年度までを計画期間とする第3期調布っすこやかプランを策定した。 ③東京都の補助を活用したベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援）を開始した。 ④子ども食堂等への助成事業を拡充のうえ実施した（週1回以上実施する団体への上限額引き上げ・29団体）。 ⑤児童手当及び児童扶養手当制度の改正による支給対象者拡大への対応を行った。			①設置した子ども家庭センターを中心に各家庭状況に応じた事業支援や相談支援を実施する。 ②第3期調布っすこやかプランに基づいた子ども・子育て施策に取り組む。 ③ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援）を継続して実施する。 ④国・東京都の補助を活用しながら、子ども食堂等への助成事業を継続して実施する。		

■03-2 子どもの健やかな成長の支援

No	基本計画事業名	令和6年度取組実績(Check)	令和6年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
14	【重点②】 児童虐待防止センター事業の推進	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画前倒し <input type="checkbox"/> 計画遅れ	・児童虐待の早期発見・早期対応に向けて、児童虐待防止センターを中心に、要保護児童対策地域協議会を通じた関係機関との連携強化 ・妊娠期からのきめ細かな支援を目的とした東京都予防的推進モデル事業の実施及び東京都や児童相談所との連携強化 ・児童福祉と母子保健の一体的な組織・相談体制の構築に向けた子ども家庭センターの設置の開設及び組織改正の準備	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	・児童相談所をはじめとする関係機関と連携した児童虐待対応の取組の継続 ・東京予防的支援推進とうきょうモデル事業の本格実施による妊娠前からパートナーシップ事業の実施 ・子ども家庭センターの安定的な運営 ・児童相談所サテライトオフィスの市内設置に向けた東京都及び児童相談所と連携した取組の推進

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)			今後の取組の方向(Action)		
①ヤングケアラー・コーディネーターを配置し、子ども家庭支援センターすこやかとともに、ヤングケアラーを早期に発見し、適切な支援につなげるほか、関係機関や市民に対して研修を実施した。 ②子ども発達センターでは、地域における障害児支援の中核機関である「児童発達支援センター」として、引き続き関係機関との連携強化に努め、発達に遅れやかたよりのある子どもの支援を行った。 ③図書館では、児童館や子ども発達センター、健康推進課等と連携し、おはなし会や、絵本リストの配布を行った。			①引き続き関係機関等と連携し、ヤングケアラーの早期発見に努めるほか、ヤングケアラー支援の普及啓発に取り組む。 ②児童発達支援センターとして、今後も子どもと保護者に寄り添った事業の充実を図るとともに、関係機関と連携し、支援体制の充実を図る。 ③図書館では、引き続き、子どもの読書推進に取り組む。		

■03-3 保育サービスの充実

No	基本計画事業名	令和6年度取組実績(Check)	令和6年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
15	【重点②】 保育サービスの充実	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画前倒し <input type="checkbox"/> 計画遅れ	・保育園待機児童の解消に向けて、年度限定型保育事業を実施 ・保育アドバイザーの巡回及び市内全ての認可保育園等の指導検査を実施し、保育園の運営状況を確認 ・保育の質の確保に向けて、保育の質ガイドラインを策定	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	・年度限定型保育事業の受入枠を確保 ・保育アドバイザーの巡回及び認可保育園等の指導検査を実施
No	基本計画事業名	令和6年度取組実績(Check)	令和6年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
16	【重点②】 学童クラブ施設の整備	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画前倒し <input type="checkbox"/> 計画遅れ	・令和6年4月から第一小学校学童クラブにおいて隣接する多目的室を活用し定員を拡充 ・滝坂小地域と八雲台小地域での令和7年4月開設に向けた準備	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 参加と協働改善	・滝坂小地域と八雲台小地域での新規開設（令和7年4月開設）

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)	今後の取組の方向(Action)
<p>①宮の下保育園の公私連携型保育所への移行及び第七機動隊跡地への移転に向け、準備を行った。</p> <p>②学童クラブ入会保留児童数の多い地域において、定員数を超えた受入れを実施した。</p> <p>③小学校の多目的室を学校等が利用しない時間に学童クラブ室として活用し、定員増を実施した。</p> <p>④入会保留児童が多く発生している小学校を中心にあそびバの利用時間延長を試行的に実施した（9施設）。</p> <p>⑤児童館・学童クラブ・あそびバにおいて、子どもの意見集約を行い子どもが自身の意見を述べる機会を創出した。</p> <p>⑥学童クラブにおいて、家庭に代わり放課後の遊びや生活の場を提供するとともに、集団生活を通じた基本的な生活習慣の確立や健全な成長を支援した。</p> <p>⑦令和7年度夏季休業期間の外部事業者による弁当提供実施に向け、一部施設で弁当提供を試行実施した。</p> <p>⑧多様な他者との関わりの機会創出事業を実施した（保育園、幼稚園等5施設）。</p>	<p>①令和8年4月に宮の下保育園の公私連携型保育所への移行及び第七機動隊跡地への移転を行う。</p> <p>②学童クラブ入会保留児童数の多い地域において、安全に配慮したうえで、本来の定員数を超えた受入れを実施する。</p> <p>③小学校の多目的室の学童クラブ室としての活用について継続する。</p> <p>④学童クラブの入会保留児童が多く発生している小学校を中心にあそびバの利用時間延長の試行的実施を継続する。</p> <p>⑤児童館・学童クラブ・あそびバにおいて、引き続き子どもの意見集約を行い子どもが自身の意見を述べる機会を創出する。</p> <p>⑥引き続き、学童クラブにおいて家庭の代わりに放課後の遊びや生活の場を提供するとともに、集団生活を通じた基本的な生活習慣の確立や健全な成長の支援を実施する。</p> <p>⑦夏季休業期間中に外部事業者による弁当提供を全学童クラブで実施し、保護者の負担軽減を図る。</p> <p>⑧多様な他者との関わりの機会創出事業を実施するとともに、令和8年度からの国のこども誰でも通園制度の導入に向けて準備を進める。</p>

#### 4 施策の推進、成果向上の視点（4つの視点）を踏まえた令和6年度取組実績及び令和7年度以降の具体的な取組

デジタル技術の活用	共創のまちづくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども家庭センター設置後の相談対応業務のDX化を検討【令和7年度】</li> <li>令和7年3月に国の先行事業である自治体と医療機関等をつなぐ情報連携システム（PMH（Public Medical Hub））のうち、子どもの医療費助成等の連携を開始し、令和7年度はPMHの利用が高まるよう子ども・ひとり親の医療費助成制度対象者及び市内医療機関への周知。【令和6年度・7年度】</li> <li>学童クラブの入会申請のAI-OCRやRPA等を活用したデジタル化ツールの課題改修【令和7年度】</li> <li>東京都が実施している「保活ワンストッププロジェクト」の連携自治体として参加【令和6年度・7年度】</li> <li>病児・病後児保育における予約・利用管理に関するシステムの導入【令和7年度】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人が運営するプレイセンター（地域子育て支援拠点事業）の運営支援【令和6年度・7年度】</li> <li>子ども食堂等への助成事業の実施【令和6年度・7年度】</li> <li>社会福祉法人が運営する地域交流センターまんまるの運営支援【令和7年度】</li> </ul>
脱炭素社会の実現	フェーズフリー
<ul style="list-style-type: none"> <li>学童クラブ等におけるグリーンカーテンの栽培を通し、子ども自身が脱炭素社会や電気使用の抑制について楽しく考える機会を創出【令和6年度・7年度】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を必要としている人に支援が行き渡るよう、情報発信手段や支援の在り方について検討【令和6年度・7年度】</li> </ul>

#### 5 後期基本計画期間（令和9年度～令和12年度）における施策の方向整理に向けた検討

<ul style="list-style-type: none"> <li>こども基本法及びこども大綱等に基づき、子ども・若者、子育て当事者から意見を聴取する取組を推進する。</li> <li>外部識者を招いての児童館のあり方検討委員会実施に向けた準備を進める。</li> <li>新たに学童クラブを整備する際は、東京都が創設した認証学童クラブの基準に沿い整備を進めていくとともに、既存の施設についても可能な限り認証学童クラブの基準に沿った運営を図っていく。</li> </ul>
---